

FRB-75には3つのバージョンが用意されている。セン・ボディー+メイプル指板モデルはタイトなサウンドを持ち、ピック、2フィンガー、チョッパーのいずれにもスムーズに対応。途中で奏法を変えても違和感なく連続する。セン・ボディー+ローズ指板モデルはファットなサウンド、落ちついたベース・プレイに最適だ。モンキーボッド・ボディー+ローズ指板モデルは倍音を多く含んだドンシャリ型のサウンド、アースを自立させたい人にはおすすだ。

FRB-75

¥75,000

NECK:Maple,864mm-Scale,Bolt-On
FINGER BOARD:Rosewood or
Maple,24F,350R

BODY:Sen or Monkey Pod 45mm

PICK UP:FGI PJ

CONTROL:1Volume,1Balancer,

1Trebble,1Bass (TC-9500)

BRIDGE:BB-8

- ヒールレス・ジョイント
- ロングスケール
- 4弦ヘッド角
- アクティブ・トーン・コントロール



FN/R



ON/R



ON/M

ヒールレス・ジョイント

FRB-100、80、75は、ネックをボルト・オンする際にボディとネックの接地面積を大きく取り、弦振動を最大限スムーズにボディに伝えるヒールレス・ジョイント構造を持っている。このため、ボディの振りを損なわない豊かなベース・サウンドが作り出されるのだ。ボディ側のジョイント部はゆるやかなカーブ状に加工されているため手のむねにぴったりフィットし、ハイポジションでの操作性は抜群。また、FRB-100、80はこのヒールレス・ジョイントに加えてカクタウェイ型が採用され、4弦はフレットまで違和感なくフィンガリングできる自由度の高さを持っている。



TC-9500コントロール

FGIピックアップを主体とするアクティブ・ピックアップ専用のベース・トーン・コントロール・サーキット。コントロールはマスター・ボリューム・バランス・サートレブル/ベース・レブル/ベースは標準上層も効果的にベース・サウンドも加工できる4弦は(T)、50Hz(B)を中心周波数に設定、この2つのポイントそれぞれは15dBブースト/カットできるよう設計されている(センター・クリックでフラット)。また、バランスは2つのピックアップの出力を好きな分量でブレンドできるため、自由度の高い音創りが可能になっている。



ON/R



ON/M

FN/R

弾きやすさを追求するために3ティアム・スケールを採用したFRB-65。セン・ボディー+メイプル指板モデルはソリッド・サウンド、セン・ボディー+ローズ指板モデルはファット・サウンド、アフロカシマ・ホルニローズ指板モデルは中域が際に出る独特のサウンドだ。ピックアップ、サーキットには、「FGI-PJ」、「TC-9500」を使用し、迫力のある低音から輝きのある高域倍音まで、ベース・サウンドに必要なとされるトーン・キャラクターを全て網羅している。

FRB-65

¥65,000

NECK:Maple,813mm-Scale,Bolt-On
FINGER BOARD:Rosewood or
Maple,21F,350R

BODY:Sen or Mahogany 42mm

PICK UP:FGI-PJ

CONTROL:1Volume,1Balancer,

1Trebble,1Bass (TC-9500)

BRIDGE:BB-7

- 3ティアムスケール
- アクティブ・トーン・コントロール